

令和7年第4回錦江町議会定例会一般質問

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
池田 行徳	奥花瀬「瀬々來樹館」の運営について	1. 錦江町の夏の観光地の目玉である、奥花瀬「瀬々來樹館」が休館となっている。現状と今後の予定を伺いたい。 2. 募集は、どのように行われているのか。 3. 地域おこし協力隊、U・I ターンの募集に関連付けられないか。 4. シルバー人材センターの活用や、指定管理者制度の考えはないか。	町 長
落司 道子	確かな学力の育成について	第4期教育振興基本計画では、5つの方向性が示されており、具体的施策の中には「確かな学力の育成」とある。 1. 本町の児童生徒の学力の状況について 2. 現状と課題の中で、「学びに向かう力、人間性等」の土台ともいえる自己肯定感、主体性といった「非認知能力」については全国平均を下回る項目があるなど課題も見られるとある。要因と今後の対応について	教 育 長
宿利原洋一	耕作放棄地について	高齢化や担い手不足により、耕作地が荒廃している状況がある。 1. 現在、営農している農家の戸数と耕作面積、農地バンクへの届け出数、耕作放棄地の筆数と面積について伺いたい。 2. 役場内に耕作放棄地対策協議会等をつくり、耕作放棄地対策に関心のあるNPOや企業に参加を募り、耕作放棄地を再生利用する考えはないか伺いたい。	町 長
木下 巧大	大隅縦貫道について	1. 大隅縦貫道が設備の段階に入り、現在、錦江町区間において用地買収や設計が進められている。この道路は、災害地の緊急輸送道路であるとともに地域の幹線道である。また、7月の大雨による国道269号線の通行止めの際は、県道鹿屋吾平佐多線を利用することとなったことは記憶に新しいところである。このようなことから大隅縦貫道の早期開通が望まれるところであるが、早期開通に対しての目途はついているのか伺いたい。 2. 完成に合わせて広域農道の取り付けを鹿屋市真戸原周辺へ出来ないかと考えている。広域農道は県道の通称中央線と同等の交通量があり、そちらの方が利便性を図られると考える。現在の広域農道は橋梁が多く、将来的に維持費が多額になることも予想されることから、路線変更する意義があるかと考える。	町 長

		路線変更するには鹿屋市との協議も必要と思われるが、橋梁は鹿屋市区間に多く鹿屋市にもメリットがあると考ええる。このようなことから、大隅縦貫道の開通に合わせて広域農道の路線変更は出来ないか伺いたい。	
小吉 昭弘	トロピカルガーデンかみかわの今後の利用計画について	1. なぜ休止を決断されたのか。 2. 休止の影響をどう考えるか。 3. 11月12日の住民説明会での状況はどうであったか。 4. 新しい指定管理者があっても継続は不可能か。	町 長
	トロピカルガーデンハウスの今後の維持管理について	現在、ハウスの天井は破れ、雑草が生い茂っている。今後の維持管理について伺いたい。	町 長
	坂之上線の整備計画について	1. 町道坂之上線の国道448号線から町運動公園までの区間について、現在の整備進捗状況について伺いたい。 2. 支障木の撤去については、茶業振興会や建設会社がボランティアで実施することも検討されているが、実施については地権者の同意が必要である。町において同意を得て、ボランティアもいただきながら、早急に支障木の撤去を実施する考えはないか伺いたい。	町 長